

助成事業名 被災地のアレルギー患者の命を守る事業(アレルギーの普及啓発事業)

アレルギー講演会の開催 2015年5月17日(日) 報告

日時：2015年5月17日(日) 10:00～12:00 講演会

12:00～ 自由に試食会 (アレルギー対応 アルファ化米・カレー)

12:30～14:30 個別相談会(澁向透医師・佐々木朋子医師)

場所：大船渡市 総合福祉センター 講演会・・・大会議室

託児・・・研修室

試食準備・・・調理室

対象者： 保育士・栄養士・保健師・教員・患者家族など

演題：「園や学校でのアレルギー対応～医療機関や家庭との連携～」

参加者：74名

地域	
大船渡市	49
陸前高田市	7
釜石市	6
奥州市	2
花巻市	1
遠野市	1
住田町	6
三陸町	1
大槌町	1
計	74

所属	
保育園	32
幼稚園	1
保育所	2
給食センター	2
病院	9
子育て支援団体	7
小学校	2
支援学校	2
保健機関	3
福祉機関	2
保護者	2
不明	10
計	74

アンケート回収 54人 別紙報告

スタッフ：のびのび子育てサポータースマイル 代表 村上トメ子さん他 スタッフ 6名

アレルギー支援ネットワーク 中西

【協力施設・団体】

県立大船渡病院 澁向 透 先生、佐々木朋子先生

大船渡保健所 菊池絵美さん (栄養士)

陸前高田市 健康支援課 及川智絵さん (保健師)

のびのび子育てサポータースマイル 代表 村上トメ子さん

NPO法人 こそだてシップ 理事長 伊藤 怜子さん

試食品協賛 アルファ食品株式会社、株式会社 永谷園

溯向 透 先生 ご挨拶



佐々木朋子先生 講演会



試食会



個別相談会



資料展示

## 5.17 アレルギー講演会を開催して

アレルギー支援ネットワーク 中西里映子

テーマは、「園や学校でのアレルギー対応～医療機関や家庭との連携～」とし、保育士・栄養士・調理員・教員など、子どもたちを支援される方々が、きっと、求めている内容ではないかと考えて企画しました。

大船渡市を中心に、陸前高田市、住田町、釜石市、などの保育園の園長・保育士・栄養士・看護師さんたちと、給食センター、保健センターの職員、大船渡病院の先生方、子育て支援団体など74人の参加があり大盛況でした。

講師の佐々木朋子先生は、あいち小児保健医療総合センター・アレルギー科で勉強をされ、現在は、岩手医科大学病院の小児科に勤務されていますが、大船渡病院でも週に一度、アレルギー外来を担当されています。

文科省や厚労省から発行されたガイドラインや管理指導票の解説、佐々木朋子先生が大船渡病院で行っている「経口負荷試験」のこと、正確な診断をして不必要な除去をしないこと、園や学校と保護者、医療機関の相互理解が必要なことなど、わかりやすく講義をしていただきました。

参加者からは、入園・入学直後で、「ちょうど知りたかった内容でした」「とてもわかりやすかったです」と、うれしい感想をたくさんいただきました。

今回の講演会を開催するにあたり、県立大船渡病院の淵向先生をはじめ、子育てサポータースマイルの皆さん、保健センター・こども課・保健所・教育委員会など自治体の皆さんに周知など、多大なるご協力をいただきました。心より感謝しています。